

令和7年度 「道路インフラメンテナンス・鈴鹿亀山道路事業」 パネル展を開催しました

8月の道路ふれあい月間に合わせて、8月9日(土)～8月17日(日)に、「道路インフラメンテナンス・鈴鹿亀山道路事業」パネル展を鈴鹿ハンター 1階サブコートで開催しました。パネル展では、鈴鹿市における道路インフラの現状や、道路施設を少しでも長く使えるよう具体的な対策などを、また三重県が進めている鈴鹿亀山道路事業の整備効果や取り組みを紹介しました。

また、会場ではアンケートを実施し多くの方にご協力をいただきました。

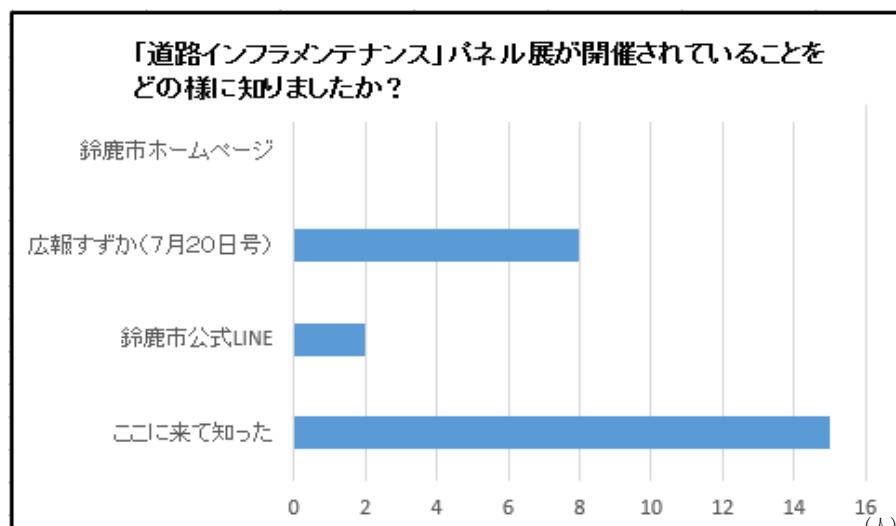
アンケートの内容は、今後の取組みの参考にさせていただきます。

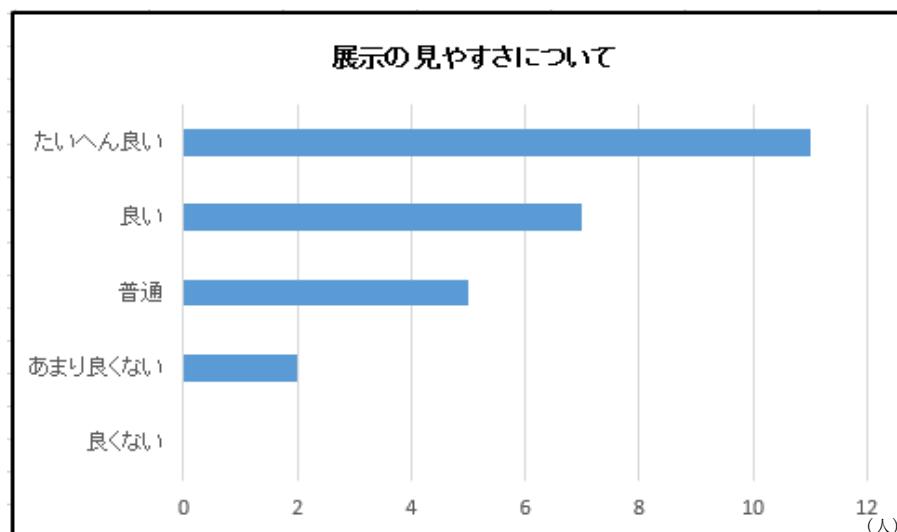
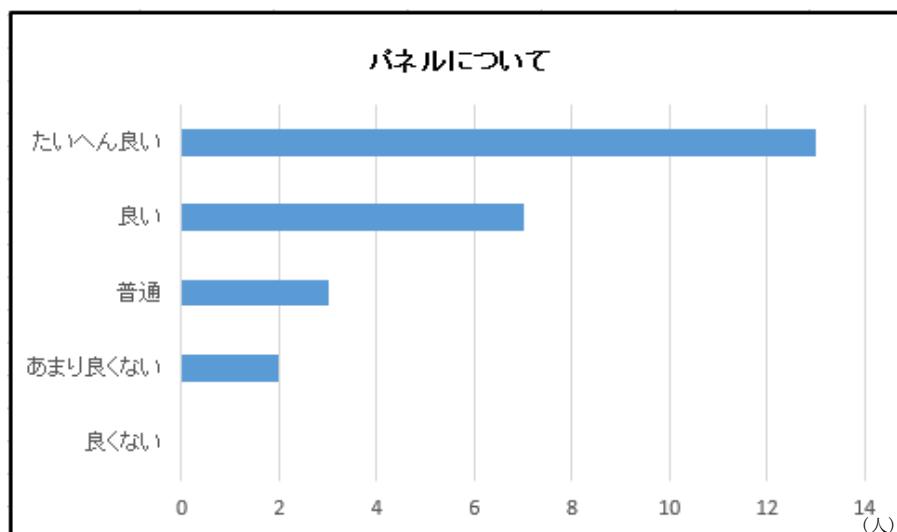
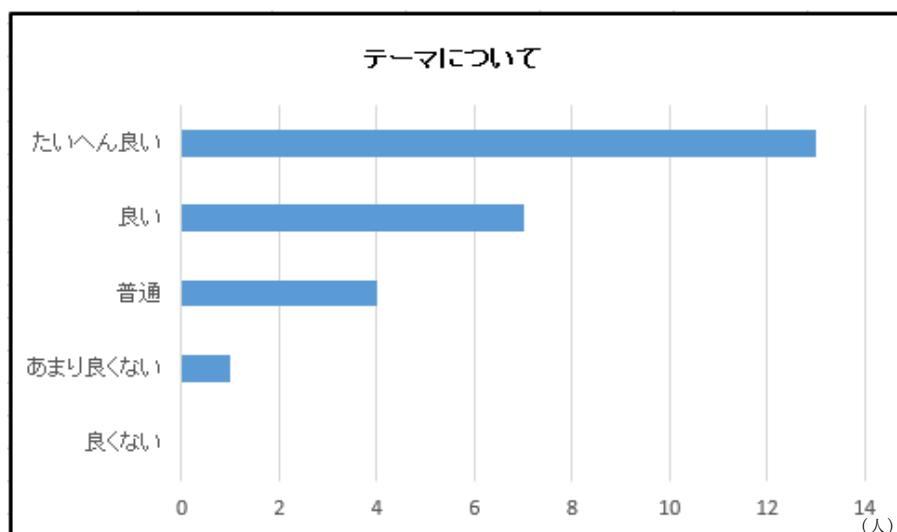
ご協力ありがとうございました。

【パネル展の様子】



【アンケート結果】





【見学された方のご感想】

- ・ とても良くまとったパネル展でした。
- ・ 近くの橋が子供の頃から古いとは思っていましたが、メンテナンスの皆さんのおかげで維持できていることに感動しました。
- ・ 経年劣化問題を放置しすぎないことが大切で、計画的に部分的に集中して修繕する必要があると感じました。多くの人が使用する道路は重要なインフラだと思います。
- ・ 知らない事が多いということが分かりました。
普段、車で走っている道路のことなので趣味深いです。
老朽化の話は見聞きしていました。その対策が急がれることが良く分かりました。
- ・ 車社会なので、これからも安全にくらせるよう街と道路を守ってください。
- ・ 新しい鈴亀道路について詳しく知りたいです。
- ・ また時々開催してほしいです。ありがとうございました。